

錦秋の候 宮崎県防衛協会青年部会 宮崎支部の皆様には 益々ご清福の段、大慶に存じます。また会員の皆様には日頃より当支部運営に多大なるご支援やご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げる次第です。

去る10月4日、熊本健軍駐屯地にて「西部方面総監創立60周年記念式典」が秋晴れの元、盛大に開催され、その席上で「西部方面総監感謝状」受章と云う荣誉に浴し、宮崎支部を代表する気持ちで授賞式に臨んだところ、小川西方総監から「今後とも宜しくお願い致します」とのお言葉を賜りましたことを、この紙上にて皆様にお伝え致します。

同6日は都城メインホテルに鹿児島鶴丸高校出身で、防大から航空自衛官を経て参議院議員に当選した、来年改選予定の「宇都たかし議員」が来県され、後援会の皆で激励したところです。

同21日の「九州・沖縄防衛協会青年部会沖縄大会」に参加して、初日は櫻井よし子先生の記念講演、2日目はキャンプシュワブのある辺野古テント村などを視察して来ましたが、その折の様子や反対派の写真などを沢山撮影して来ましたので、近いうちに機会を作って支部会員の皆様にご報告したいと存じます。

この件に関しては同封別紙の如く、11月12日木曜日、中山元代議士の主催する「未来塾」にて名護市出身の活動家である「我那覇真子女史」が講演されますので、18時半に花山手の市民文化ホールに是非ともご参集下さい。

今月も小川和久先生からのメルマガに面白い記事を発見し、お許しを得て以下に転載致しますので皆様もご一読賜れば幸いです。

セキュリティ・アイ (Security Eye)

・憲法9条がノーベル賞を得られない理由

(静岡県立大学グローバル地域センター特任助教・西恭之)

2015年のノーベル平和賞が10月9日に発表されるまで、NHK、朝日新聞、共同通信など日本のメディアは、憲法9条の改正に反対する日本の「**九条の会**」が受賞する可能性を大きく取り上げた。

その根拠は、民間研究機関・オスロ国際平和研究所 (PRIO) のハルプビケン所長が毎年発表している最終候補5者のリストだ。2014年のノーベル平和賞が発表される前は、「**憲法9条を保持する日本国民**」がハルプビケン氏のリストに載ったことも大きく報道された。

一連の報道には、二つの問題がある。まず、ハルプビケン氏は、リストは「推薦される候補者の質を高める目的」で、**個人的な希望**を込めて選んでいると**明言**しているのだが、日本のメディアは、あたかも候補者が**実際に受賞する可能性**を示しているかのように報道している。

そして、「憲法9条を保持する日本国民」「九条の会」が受賞する可能性を報道したメディアは、ノルウェー・ノーベル委員会の判断が、ハルプビケン氏およびメディア自らの立場と2年にわたって異なったのはなぜか、という視点を読者に提供していない。

ノルウェー・ノーベル委員会は、ノルウェー国会が任命するノルウェー人5人からなっている。日本国憲法第9条が世界に類のない平和憲法だと主張し、改正に反対する運動が、ノーベル平和賞に値するかを評価するのはこの委員会である。委員たちはまず、憲法9条が欧州諸国の憲法よりも世界平和に貢献しているのかどうかを考えるだろう。

たとえば、オーストリア憲法とドイツ基本法は、世界の大多数の国々が受け入れている国際法の原則は、国内法と同じ効力を有すると定めることによって、そうした原則に反する侵略戦争や人権侵害を可能とする憲法や法律の制定を禁止している。

オランダ憲法は、軍隊を保有する目的として「王国の防衛及び王国の利益の保護並びに国際的な法秩序の維持及び促進」を併記することによって、国際的な法秩序に反する利益の追及を禁止するとともに、世界平和のために行動する義務を政府に課している。

また、日本では解釈改憲で徴兵制が実施されるおそれが語られているが、ドイツ基本法は、改正されて徴兵制が実施される場合に備えて、良心的兵役拒否権をあらかじめ保障し、良心の自由を尊重する軍隊しかもたないことも保障した。

このように、日本国憲法公布の前もその後も、いくつもの国々が平和を実現するために憲法を制定・改正してきた。この現実を踏まえれば、憲法9条がノーベル賞候補にもなり得ないことはわかりそうなものだ。このレベルをクリアできていない日本メディアである。平和を実現する報道にほど遠いことは言うまでもない。了

以上のように国内ではあたかもノーベル平和賞を日本国憲法に受賞させ国際世論を喚起して、外圧により憲法改正を阻止させるかの様な報道がなされていますが、いわゆる護憲派と自称する人々の国際感覚のなさや浅薄さを、鋭く指摘しているように感じます。(笑)

今月10日は日本武道館にて憲法改正1万人大集会があり、同日より皇太子殿下今年2度目のご来宮も予定されていますので、皆様にもお時間の許す限りご支援賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

また23日は川南護国神社で全日本空挺同志会主催の慰霊祭が開催されますので、ご興味のある方はご一報頂ければ詳細資料をお届けいたします。

平成27年11月1日

宮崎県防衛協会 青年部会 宮崎支部長 小倉和彦